

読書感想文は、本を読んで思ったこと(感じたこと・考えたことなど)を、なぜそう思ったのかが分かるように書いた文章です。

やってみよう

次の小説の冒頭の部分とその感想文を読んで、あとの問いに答えなさい。

親ゆずりの無鉄砲で子どもときから損ばかりしている。小学校にいる時分、学校の二階から飛び降りて、一週間ほど腰を抜かしたことがある。なぜそんなむやみをした。と聞く人があるかもしれぬ。べつだん深い理由でもない。新築の二階から首を出していたら、同級生の一人が冗談に、いくらいばつても、そこから飛び降りることはできない。弱虫やーい。とはやしたからである。人におぶさつて帰ってきたとき、おやじが大きな目をして、二階ぐらいから飛び降りて腰を抜かすやつがあるかと言ったから、この次は抜かさずに飛んでみせますと答えた。

親類の者から西洋製のナイフをもらって、きれいな刃を日にかざして友達に見せていたら、一人が、光ることは光るが切れそうもないと言った。切れぬことがあるか、なんでも切ってみせると請け合った。そんなら君の指を切ってみると注文したから、なんだ指ぐらい、このとおりだ。と右の手の親指の甲をはずしに切りこんだ。幸いナイフが小さいのと、親指の骨がかたかつたので、いまだに親指は手についている。しかし、傷あとは死ぬまで消えぬ。

夏目漱石 「坊っちゃん」より

《感想文》

1

坊っちゃんは、まるで漫画のようだ。できないだろうとからかわれたら、できると言い張って無茶をする。そんな自分の性格を、「親ゆずり」だと言い、「損ばかりしている」と振り返っている坊っちゃん。しかし、その言葉に後悔はなく、誇らしささえ感じられる。

2

僕は坊っちゃんがうらやましいと思った。損ばかりしているのに、それが自分だと胸をはっているからだ。僕は、失敗をするとはどく気落ちするし、そんな自分の性格が嫌で嫌でたまらない。坊っちゃんとは正反対で、自分に自信のもてない性格なのだ。

《分析図》

1

(A)

(B)

(C)

(D)

2

(E)

(F)

(G)

(H)

一 《感想文》に書かれている文章を、上の

のように分析しました。《分析図》中の、次のAからEの中からそれぞれ選んで、記号(同じ記号を何度使ってもかまいません)

感想(思ったこと・考えたこと)の根拠(小説の内容の要約)の根拠(小説の内容の要約)の根拠(理由の説明)の根拠(自分の説明)の根拠(比較)

Diagram with boxes for analysis: A, B, C, D, E, F, G, H

二 《感想文》の筆者が、感想の根拠としている小説の表現を一文で抜き出し、その最初の五文字を書きなさい。

Vertical box for writing the first five characters of the selected text.